

# 都市計画道路長尾杉線（杉工区）の整備工事について

道路河川整備課

## 1. 政策等の背景・目的及び効果（経過及び概要）

都市計画道路長尾杉線については東部地域における道路の交通混雑の緩和や安全・安心な歩行空間の確保に加え、防災機能の強化を図るため整備を進めているところです。

今般、令和4年度（2022年度）に工事着手した長尾杉線（杉工区）整備工事（その4）の内容変更についてご報告するものです。

## 2. 内容（工事概要）

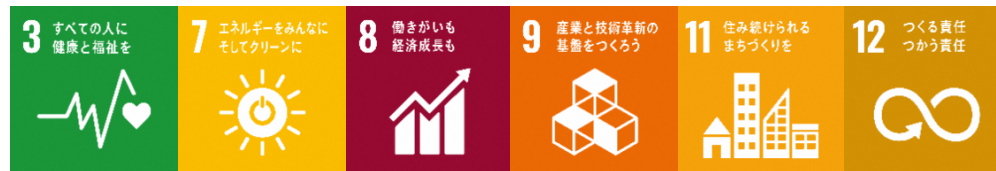
長尾杉線（杉工区）道路整備工事（その4）・・・資料1から資料6

### 3. 今後の予定

9月定例月議会において本工事の変更契約案件の提出を予定しています。

### 4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画      基本目標      安全で、利便性の高いまち  
                    施策目標4      安全で快適な交通環境が整うまち



### 5. 関係法令・条例等

道路法  
枚方市道路の構造の基準等に関する条例

### 6. 事業費・財源

長尾杉線（杉工区）

[令和4年度（2022年度）から令和5年度（2023年度）（債務負担行為）]

《事業費》 665,510千円

<財源>国庫補助金：162,251千円、一般財源：50,359千円、起債：452,900千円

長尾杉線（杉工区）道路整備工事（その4）

資料1

1) 契約期間 : 変更前 令和4年6月24日から令和5年11月30日まで

変更後 令和4年6月24日から令和6年1月12日まで・・・【資料6】

2) 工事受注者 : 変更なし

(枚方市牧野本町1丁目1番60号 株式会社アキエンタープライズ 代表取締役 中野 彰)

3) 工事内容 :

位置図・・・【資料2】

主な変更点

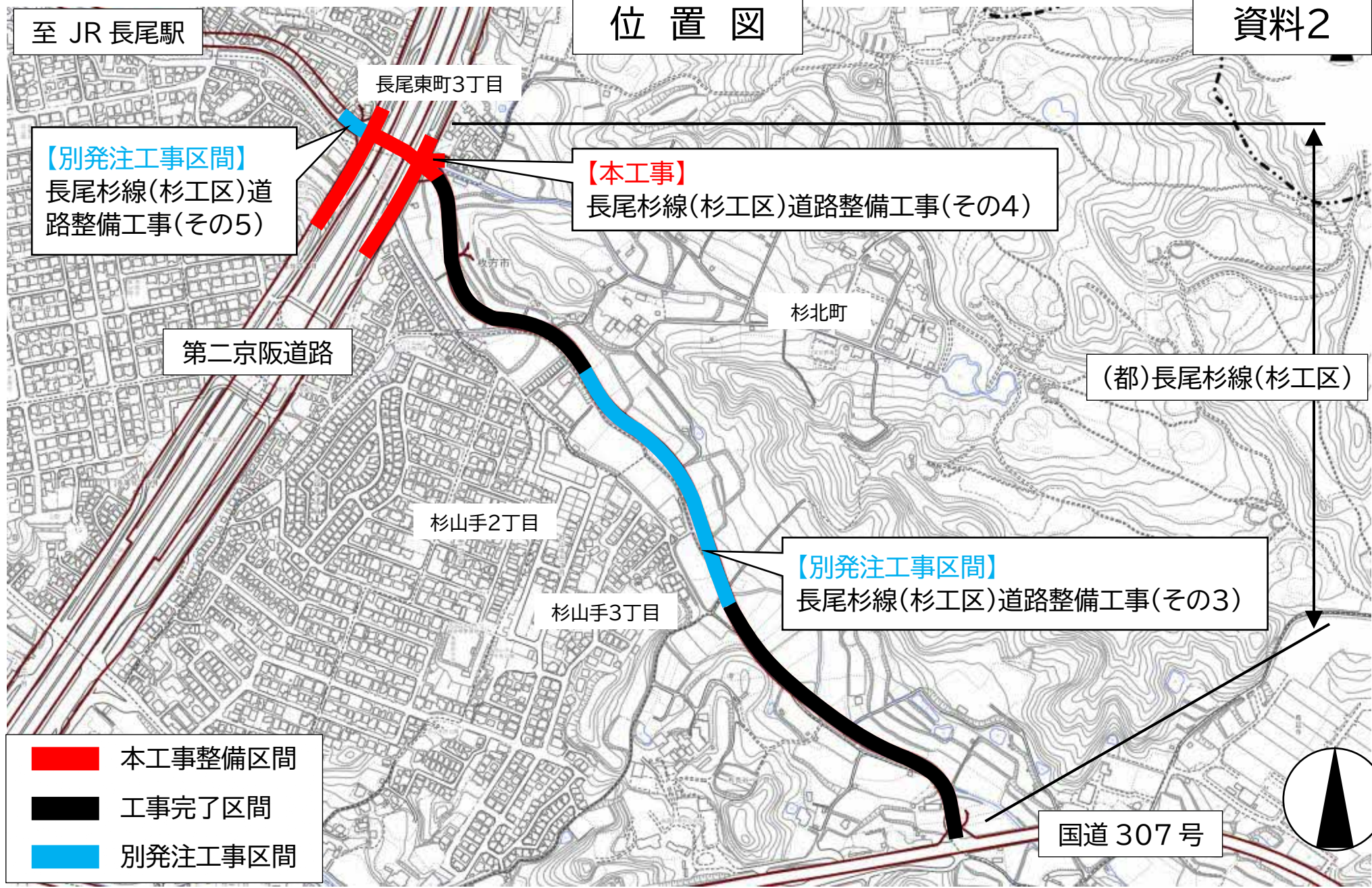
① 土質試験方法及び仮設鋼矢板の打設工法の変更・・・・・・・・・・【資料3】

② 地中存置物の撤去及びそれに伴う土留支保工の数量増加・・・【資料4】

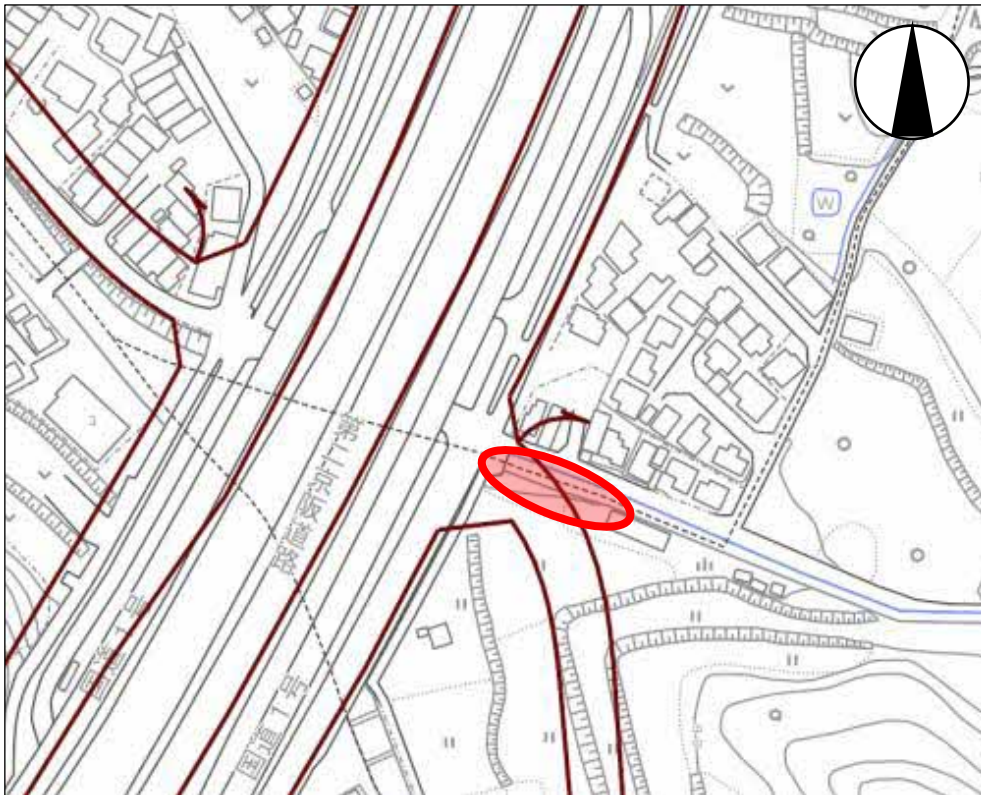
③ 新設ボックスカルバートの延長・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料5】

# 位置図

資料2



① 土質試験方法及び土留め支保工の鋼矢板打設工法の変更



- 地盤調査と地下水位の影響を詳細に把握するために変更  
当初：スクリューウェイト貫入試験  
⇒ 変更：標準貫入試験（ボーリング調査）

- 事前調査より地盤が強固であったことから工法変更  
当初：圧入工法  
⇒ 変更：ウォータージェット併用圧入工法

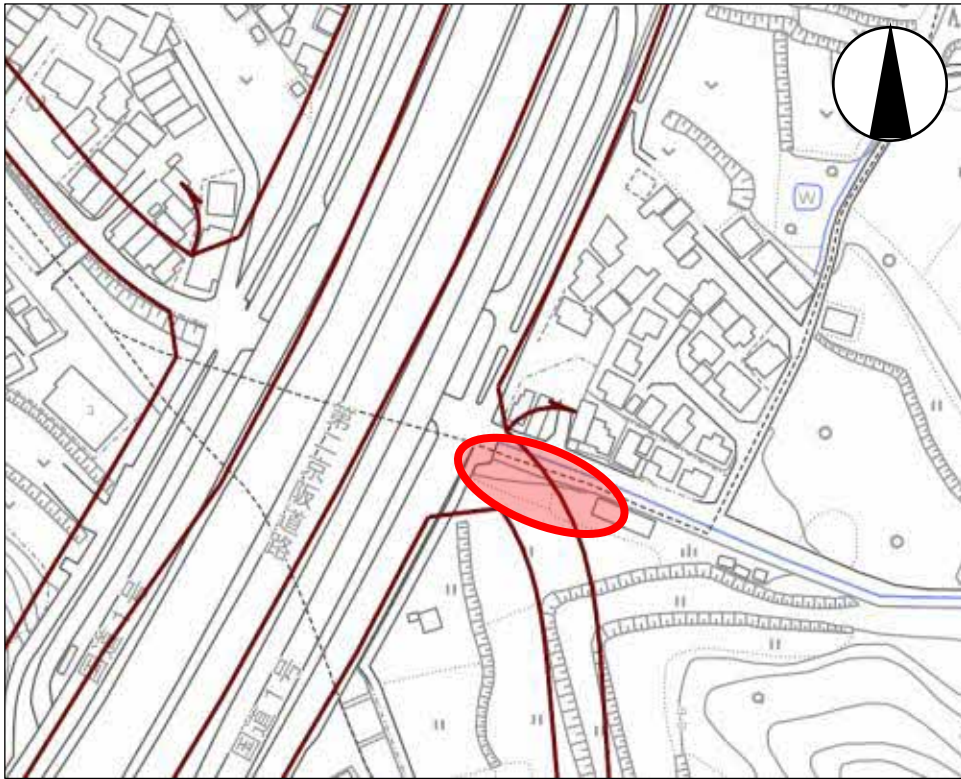


標準貫入試験（ボーリング調査）

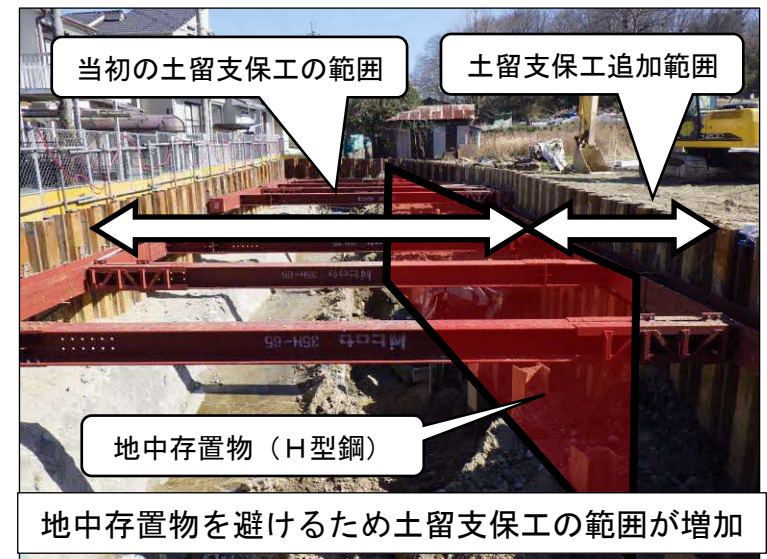


ウォータージェット併用圧入工法

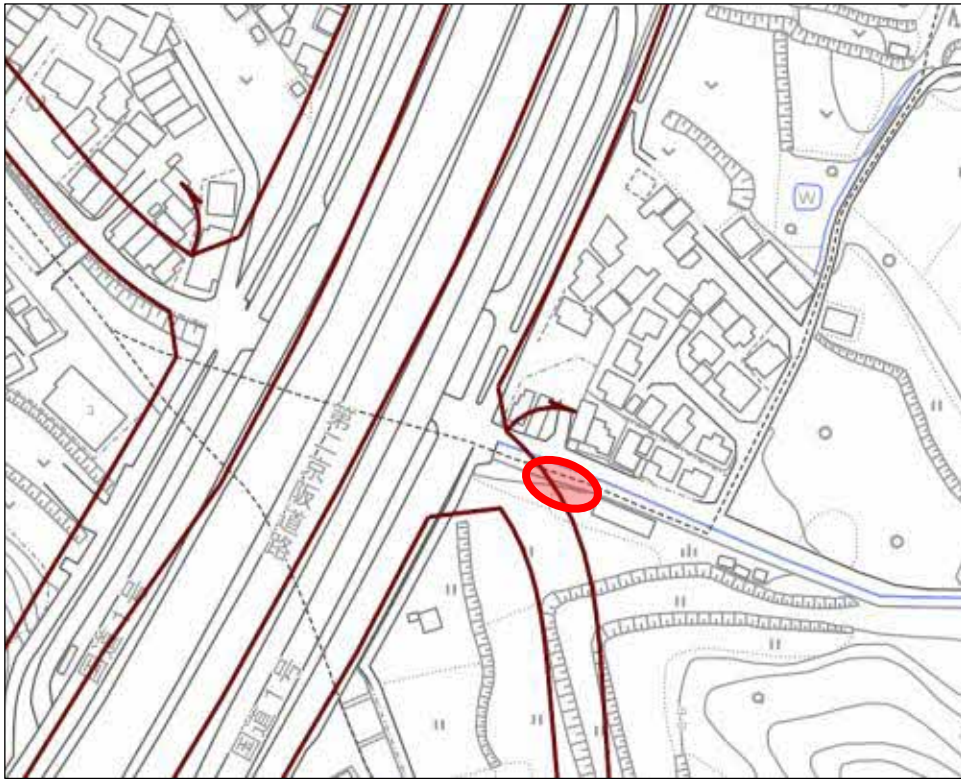
②地中存置物の撤去及びそれに伴う土留支保工の数量増加



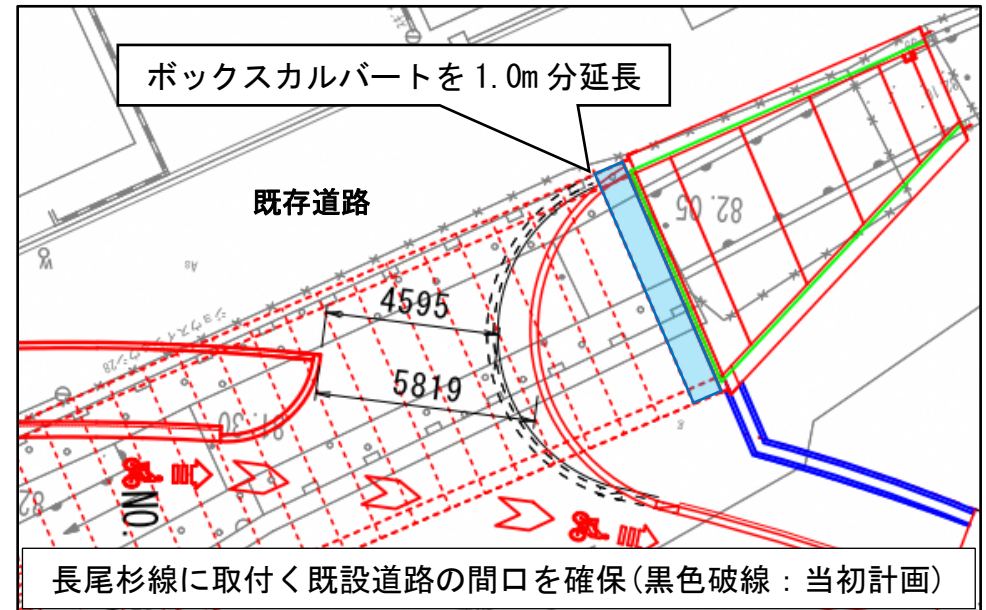
- H型鋼が地中に存置されていることが確認されたため切断撤去
- H型鋼を避けるため、土留支保工の範囲が増加。  
それに伴い掘削土量及び処分量が増加



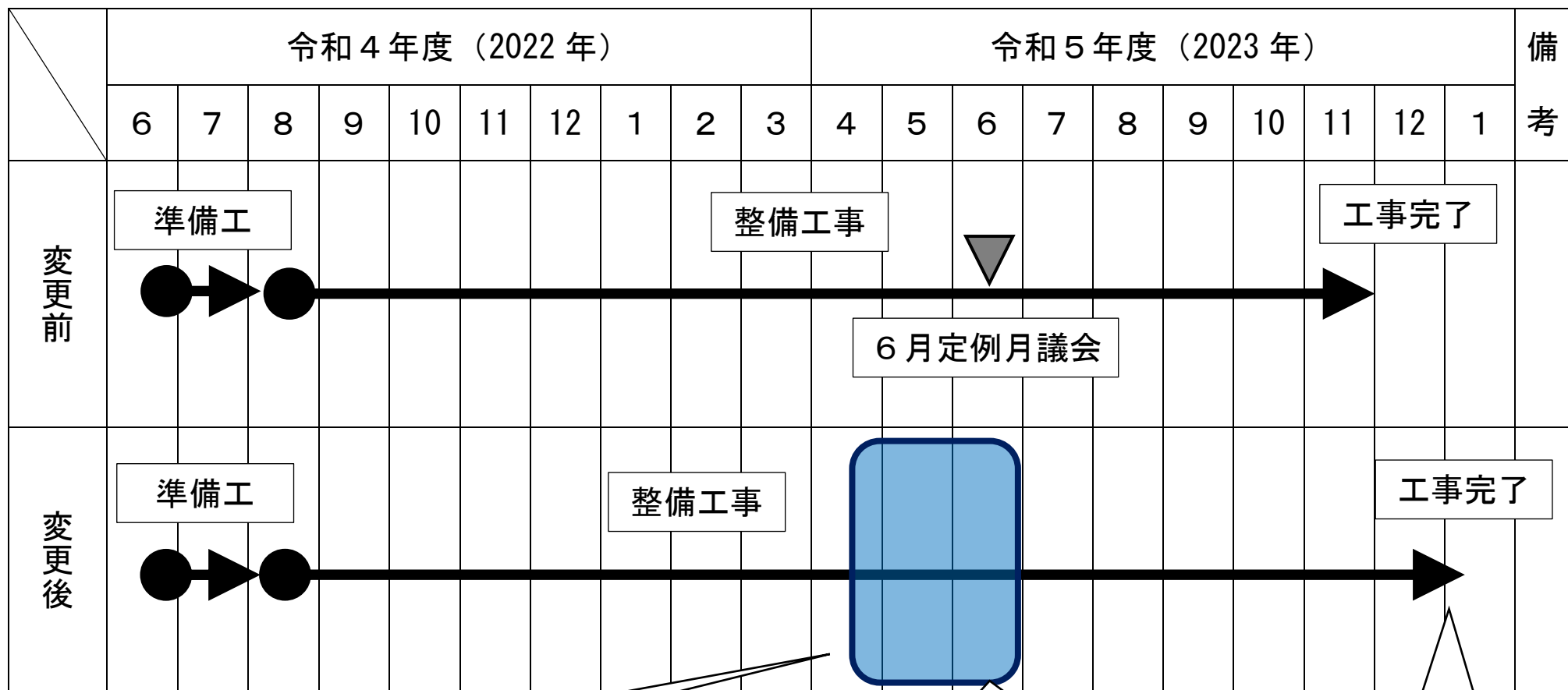
## ③新設ボックスカルバートの延長



- 長尾杉線と既存道路の接続部の間口を広げるため  
ボックスカルバートを延長
  - ・間口 当初：約4.6m → 変更：約5.8m
  - ・ボックスカルバートの延長 当初：20.2m ⇒ 変更：21.2m



製品を追加しボックスカルバートを延長



家屋調査の追加実施により  
約20日間の追加工期を要する

ボックスカルバート製品の追加発注に  
約23日間の追加工期を要する

工期変更  
(1回目)  
令和6年1月12日